



会員事業者に聞く 会議所活用事例



フォトスタジオサクラ

代表:坂倉 直人

所在地:山口市道場門前2丁目8-18

TEL:083-922-5069

事業内容:写真業

活用した制度 小規模事業者持続化補助金

■創業55年の写真館

当店は1969年に創業し、来年で55年目を迎えます。写真館は山口市の中心商店街付近にあり、ロケーション撮影に最適なパーカロードや一の坂川なども近くにあります。各種記念写真、集合写真、証明写真などの撮影のほか、学校アルバムの撮影や制作なども行っています。保育士資格を持った従業員もおりますので、子供向けの写真も大変好評です。



代表の坂倉直人氏

■小規模事業者持続化補助金の活用でマタニティフォト撮影を開始

近年、デジタルカメラや家庭用プリンターの普及やスマートフォンのカメラ性能向上で、誰でも手軽に撮影や写真プリントができるようになり、写真館の利用が減少しています。また、新型コロナウイルスの影響により、多くのイベントやウエディングが延期・中止となり写真撮影の機会も減少しました。このような状況でも、根強い人気となっているのが子供向けの写真です。少子化で子供1人に注ぐ愛情が強くなっています。そこで、需要が多い子供向けの写真にあわせて、マタニティフォトから始まるストーリー性のあるスベニアアルバムを



スベニアアルバム

提供することにしました。スベニアアルバムは、マタニティから入園・入学までの成長していく子供の写真と手書きのメッセージと一緒に収めた世界でひとつだけの記念品になるアルバムで、顧客の継続来店にも繋がります。

この取り組みに必要なマタニティフォトスタジオの装飾や専用カメラ・衣装などの購入に、小規模事業者持続化補助金を活用しました。子育て世代をターゲットにしたフリーペーパーへの広告掲載、SNS配信、産婦人科へのチラシ案内などにも補助金を活用し、幅広く妊婦さんや子育て世代にPRを行っています。



マタニティフォト

■顧客との信頼関係を一番に、多世代にわたって地域に愛される写真館を目指して

撮影機会の多い子育て世代に焦点をあて、マタニティフォトから始まる顧客との絆を大切にし、地元の写真館として子育て応援にも貢献できたらと考えています。そして、大変な時代だからこそ、子供に夢や希望を与えていくことができる、家族の絆を深めていけるそんな幸せな瞬間をカタチにしていくお手伝いをしていきたいと思います。ぜひご家族でご来店ください。



補助金を活用して装飾したフォトスタジオ